

## 感想・気づき

私が「原田メソッド」に出会ったのは、1年ほど前でした。今回認定パートナーの取得に挑戦しようと思ったきっかけは、原田メソッドをもっと活用し、自身の可能性に挑戦したかったからです。また、活用する上で自分だけでなく、共に働くメンバーや指導をしている中学生たちの人間力を高め幸せを高めてほしいという思いもありました。

一通り、「原田式メンタルトレーニング」を通して、ツールは知っていました。今回改めて1から学ぶことで、深堀になりましたし、意識できていなかったポイントが見つかりました。

私が1年間学んだ上で、今回再度学び圧倒されたツールは「長期目的・目標設定用紙」です。初めて、砲丸投げ日本一の少年が書いた長期目的・目標設定用紙を見た時の衝撃は今でも覚えています。今まで、「目標」と「目的」という言葉を深く考えたことが無く、目標も「有形」がすべてでした。改めて4観点の重要性を感じました。再度学び、指導している中学生に導入したところ、みんな4観点を全て1つ以上は描けることに驚きました。教えていなくても、4観点を誰もが内に秘めていると感じました。言葉や、日常の目標に掲げにくい、見えにくい無形の感情や思いを引き出すすごいツールだと実感しました。講義の中で、目標達成は、目標設定が8割を占めているという話がありました。そして、「成功とは、自分にとって価値のあるものを未来に向かって目標と設定し、決められた期日までに達成すること」と言われました。自分にとって価値のあるものを4観点で引き出すことが、正しい目標設定にもつながっているからこそ、長期目的・目標設定用紙はまず4観点を考えるのだと感じました。

私は、造園会社での営業マン・ソフトテニスのコーチという役割があります。認定パートナーとして、今後は自分に対してはもちろん、他社に対して貢献できる人間になりたいと思っています。まず、会社での私自身の立場を5年以内に変えると決めています。原田メソッドを活用し、今現在充実していない「教育」に関わる部門を立ち上げます。今まで営業として活躍させて頂いた会社やお客様に恩返しをしたいと思っています。教育の力で、幸せを自ら引き寄せられる人財を育成し、すべての人の人生を美しい景色にします。次に、コーチという側面では「メンタル」に精通したコーチングを原田メソッドで行います。5年以内に現在の仕事の立場を変えることで、コーチとしての自分をさらに引き立て、仕事として活躍できるくらいに自身を成長させています。そして中学生に大きく夢を描き、努力し達成することの喜びを伝えていきたいと思っています。

原田メソッドを基礎からしっかり学ばせていただき、今後は「行動し学び続ける」をテーマに、認定パートナーとしてレベルアップをしていきます。

この度は、本当に貴重な機会をありがとうございました。